

グループホームサービス管理責任者のあり方 及び育成のための研究会

グループホームにサービス管理責任者(以下「サビ管」)が登場して、5年以上が経過しました。障害のある人がグループホームを舞台に、安心できる暮らしを送るときサビ管の存在は大きな力になりましょう。とは言え、実態は「名ばかりサビ管」もあるようで…。名実ともにグループホームの頼りになる、地域生活を送るとき居て欲しいサビ管とは?その実情を調査した結果や各地サビ管の活躍ぶりを見聞しながら「サビ管のあり方」を改めて問うてみます。同時に、そんなサビ管をどのように育てるのかも考えてみます。

○日 時 平成24年1月9日(月・成人の日) 午前10時受付

○場 所 東京都障害者福祉会館

〒108-0014 東京都港区芝5丁目18-2 ☎ 03-3455-6321

(JR 山手線 京浜東北線「田町」・地下鉄都営浅草線 三田線「三田」下車)

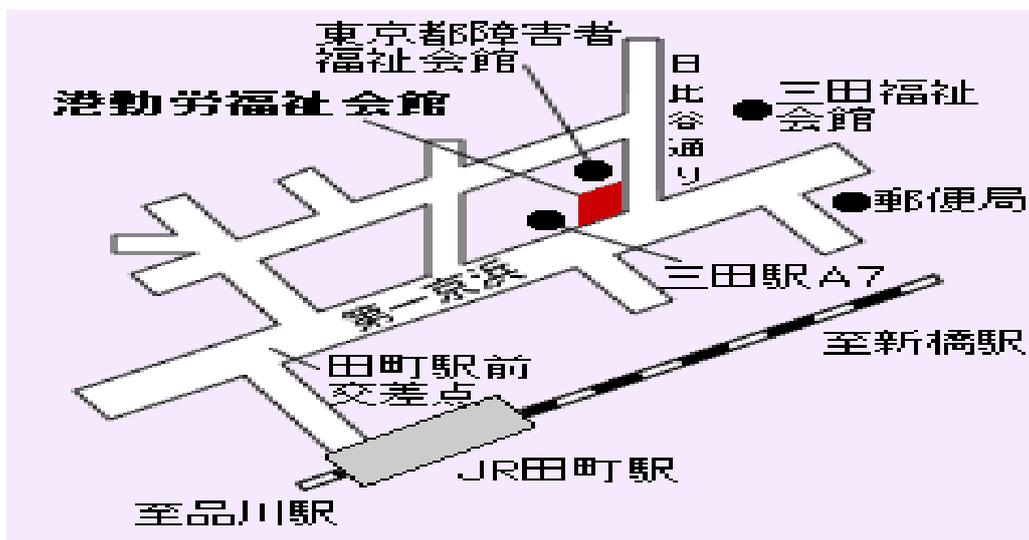
○入 場 料 5 0 0 円 (資料代)

○定 員 1 0 0 名

○申し込み 不 要 (直接会場へお越し下さい)

○主 催 障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会

○お問合せ 社会福祉法人さざんか会 宮代まで (Tel 047-701-5135)



○プログラム

第1部)「グループホーム入居者はこう思う!」10:30 ~ 12:00

当学会入居者委員会作成のテキスト「グループホームで生き生きと」を使い、グループホームについて考えてみます。(参加者の一部の方にロールプレイに参加して頂きます)。



≪休 憩 12:00 ~ 13:00≫

第2部)「グループホームサビ管はこう育つ!」13:00 ~ 16:30

グループホームサビ管とは?必要な知識や問題解決のスキルとは?期待される、頼りになるサビ管像とは?どうしたら育つのか? 様々な事例を通して考えてみます。

① 「サビ管実態調査から見えるもの」 学会運営委員 久保 洋氏

アンケートからサビ管の業務実態を見つめてみます。その結果は…。

② 「サビ管とトラブル解決」 NPO 法人「おおぞら」常務理事 秦 靖枝 氏

土地も決まり、資金繰りも OK。さあ、待望のホームを建てましょう。その時、地元から反対運動が…。どう対処しましょうか。

③ 「サビ管と本人中心の相談支援」 学会副代表 本田 隆光 氏

相談支援事業が益々充実されます。入居者と相談支援、そしてサービス利用計画の作成等についてサビ管としてどのような関わりが期待されるでしょう。

④ 「報酬改定はどうか」 学会副代表 光増 昌久 氏

24 年度は報酬改定の時期となります。厚生労働省の検討会を踏まえ、グループホームに関する仕組みや報酬のあり方を提起します。

⑤ 「グループホームサビ管の育ち」 学会代表 山田 優 氏

入居者にとっても、地域にとってもなくてはならないサビ管とは。サビ管育ちのポイントは事業者、入居者或いは…。

*この研究会は2011 年度日本財団助成金を受けて、実施しております。



*当学会のホームページ <http://www.gh-gakkai.com/index.html> もご参照下さい。